

なないろの先生から みなさんへ

学校で勉強できない日が続いています。ずっとお家にいる人は、何だかもやもやした気持ちになったり、不安になったりしていませんか？そんな時に、あいさつは自分の心も、相手の心も明るくしてくれます。みんなで気持ちよく過ごすために、お家でも元気にあいさつをしてみましょう。

お家の中にも、あいさつをする場面は意外とたくさんあります。朝起きた時「おはよう」、ご飯の時「いただきます」「ごちそうさまでした」、寝る時「おやすみ」…など、お家の人にたくさんあいさつをしてみてください。お互いに嬉しい気持ちになったり、何だか安心したりすると思います。それは、あいさつには人の心と心をつなぐ力があるからです。また、相手の顔をしっかりと見て笑顔で言うと、あいさつの力を2倍、3倍にすることができます。

「ありがとう」「どういたしまして」「ごめんなさい」などの言葉や、「はい」という返事もあいさつに似て、みんなの心をつないでくれます。不安になったときこそ、言葉の力を使って明るく過ごしましょう。学校が始まったときには、皆さんと元気なあいさつができることを楽しみにしています。

